生産性向上支援訓練カリキュラム

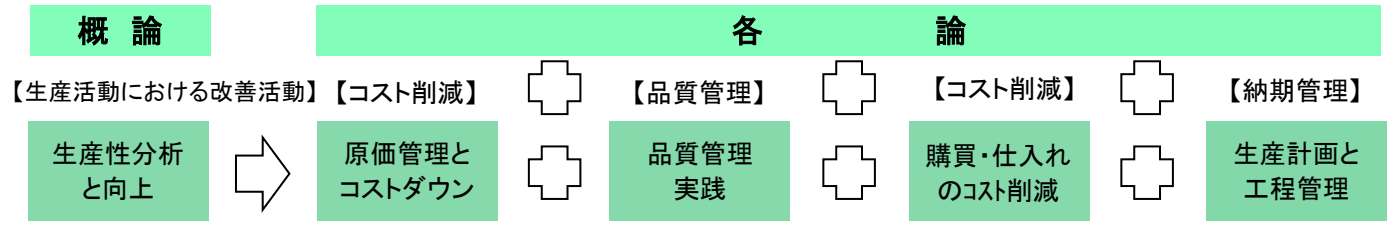
平成３０年度生産管理リーダーシリーズ

生産性向上セミナー

＜ 受 講 者 募 集 ＞

高度技術利用研究会ではQCD（品質・コスト・納期）の観点から現場を捉え、問題を解決できる人材を目指すため、生産管理技術を習得するセミナーとして「生産管理リーダーシリーズ」として開催します。

【 シリーズのイメージ 】



【 特 徴 】

◆複数のグループに分かれ、テーマ毎にディスカッションとプレゼンテーションを行うワークショップの形式で実施するので、実践的で、他社参加者の考え方を参考にできるとともに、交流も図れます。

◆一連のコースをすべて受講することで、生産管理リーダーに必要な実践的スキルを習得できます。
各コースはそれぞれで学習内容が完結し、そのコースだけを受講した方でも学習効果が得られます。

【 コースの概要 】

① 生産性分析と向上 【日時：2018年 7月 3日（火）～ 7月 4日（水）】

生産性向上のための現状分析（問題発見）の方法、改善活動の進め方を交えて学びます。

②原価管理とコストダウン 【日時：2018年 8月23日（木）～ 8月24日（金）】

コストの考え方を確認したうえで、IE（生産管理工学）手法を活用したコストダウン活動の進め方を学びます。

③品質管理実践 【日時：2018年 9月19日（水）～ 9月20日（木）】

品質管理の考え方を理解し、QC（品質管理）手法による不良・クレームゼロ化のために必要な知識と技能を学びます。

④購買・仕入れのコスト削減 【日時：2018年10月15日（月）～10月16日（火）】

コストの考え方を確認したうえで、VA（価値分析）手法を活用したコストダウン活動の進め方を学びます。

⑤生産計画と工程管理（1月実施のものと同じ内容です） 【日時：2018年11月27日（火）～11月28日（水）】

多様なニーズに適した生産計画の策定を目指し、自社の納期管理を見直していくためのポイントを学びます。

【会 場】 八戸インテリジェントプラザ2階アイピーホール
（八戸市北インター工業団地1-4-43）

【時 間】 各コース、2日間とも、
10:00～12:00、13:00～17:00

【受講料】 各コースとも、5，400円（税込）／人

【対 象】 生産現場のリーダーまたはリーダー候補者
（将来生産現場のﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄや現場の中核を担う社員等）

【定 員】 各コースとも先着20名

【申込方法】 各コースの申込方法、申込期限、受講料納付方法・納付期限等は裏面をご覧ください。

【お問合先】 高度技術利用研究会事務局
（公益財団法人 八戸地域高度技術振興センター 電話：0178－21－2131）

【講師】
写真左
神戸 正志 氏
(③④を担当)
写真右
齋藤 義雄 氏
(①②⑤を担当)

所属：学校法人産業能率大学 総合研究所
経営管理研究所
技術経営&ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ研究ｾﾝﾀｰ主任研究員

共 催：（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構 青森支部 青森職業能力開発促進センター、高度技術利用研究会

【生産性向上セミナー】 受講申込書

・お申込みに際しましては、当案内表面（1枚目）および下記事項をご確認いただき、＜申込内容＞欄に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお送りください。
・受講料は下記期限までに下記口座にお振込みください（振込手数料は貴社でご負担ください。入金完了により申込完了となります。）。

金融機関：青森銀行 石堂支店
口座番号：普通預金 №.180045 口座名義：高度技術利用研究会 事務局 中田 純一郎

・受講を取消す場合や変更する場合は速やかに事務局までご連絡ください。特に受講取消しは各コース2日前（土日祝日を除く）までに事務局にご連絡ください。受講を取消す場合、各コースとも受講料納付期限を経過したときには、セミナーを中止する場合を除き、お振込み頂いた受講料は返納致しません。
・最少催行人数（10名）に達しなかった場合は中止することがあります。
・FAXまたはメールの送り間違いには十分ご注意ください。
・駐車場は当財団ホームページで紹介している当セミナーの案内（3枚目以降）に添付しておりますのでご参照下さい。
・会場にはレストランがございますのでご利用下さい。

コース番号	コース名	申込締切（いずれも2018年）	受講料納付期限（いずれも2018年）
①	生産性分析と向上	6月 7日(木)	6月14日(木)
②	原価管理とコストダウン	8月 2日(木)	8月 9日(木)
③	品質管理実践	8月30日(木)	9月 6日(木)
④	購買・仕入れのコスト削減	9月27日(木)	10月 4日(木)
⑤	生産計画と工程管理	11月 8日(木)	11月15日(木)

宛先：高度技術利用研究会事務局 FAX番号：0178-21-2119 ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：hc21@hachinohe-ip.co.jp

受講コースについて、その内容と受講要件を確認の上、受講を申込みます。　　平成30年　　月　　日

申　込　内　容

会社名					TEL		
					FAX		
所在地	〒						
会社規模 ※該当に○	□	A 1～29人	□	B 30～99人	□	C 100～299人	
	□	D 300～499人	□	E 500～999人	□	F 1000人～	
業種 ※該当に○	□	01 建設業	□	02 製造業	□	03 運輸業	
	□	04 卸売・小売業	□	05 サービス業	□	06 その他	
申込担当者	氏名		部署等		TEL		
	電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ				受講が確定したら担当者様宛に連絡します。		

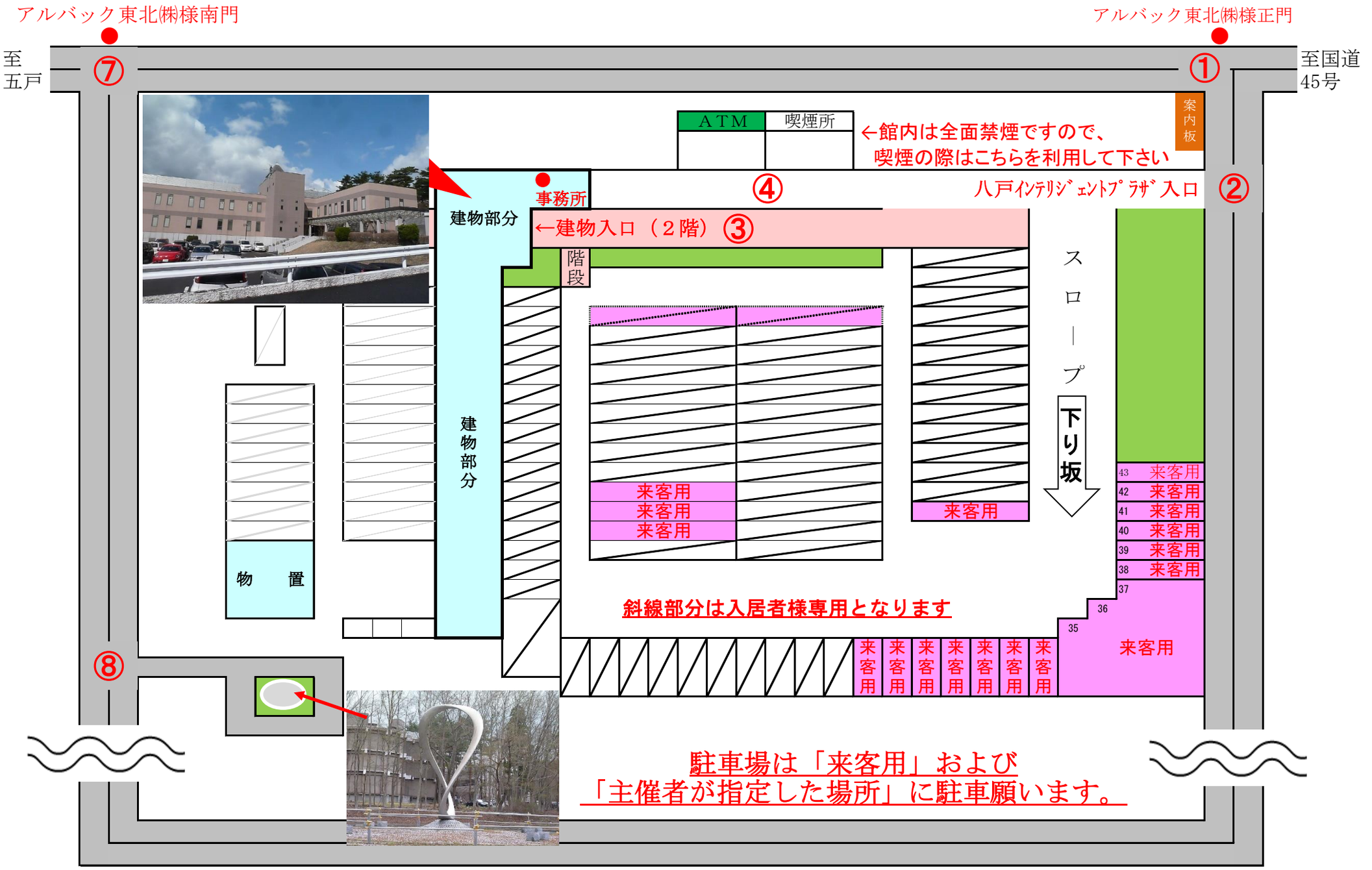
＜受講者欄＞

No.	受講者氏名	ふりがな	性別	年代	受講を希望するコースの番号 ※該当に○ ①	②	③	④	⑤	特記事項があれば記入
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

※ 記入欄が不足する場合は、コピーの上、2枚目に付して送付してください（2枚目以降は＜受講者欄＞内のみの記入で可）

○高度技術利用研究会では、ご記入頂いた情報を研究会からの各種連絡および情報提供のために利用いたします。
○（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構の保有個人情報保護方針、利用目的
（1） 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第59号）を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。
（2） ご記入いただいた個人情報は、生産性向上支援訓練の実施に関する事務処理（訓練実施機関への提供、本訓練に関する各種連絡、本訓練終了後のアンケート送付等）及び業務統計に利用させていただきます。

◆八戸インテリジェントプラザ所在地および駐車場について



①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

八戸地域研究所様実験棟案内看板
（国道45号線から 向かう場合、
看板は左手に見えます）

⑦

アルバック東北㈱様南門

⑧

八戸地域研究所様実験棟
案内看板

旭光通信
システム㈱様
看板

神戸　正志

かんべ　まさし

KAMBE　MASASHI

研究員
プロフィール

学校法人産業能率大学　総合研究所
経営管理研究所　技術経営＆コミュニケーション研究センター
主任研究員
1969 年 9 月生

2018 年 4 月 1 日現在

略　歴

1992 年　茨城大学工学部機械工学科卒業
1992 年　大手専業エンジニアリング会社にて、プラントエンジニアリング業務に従事。海外を含めた数々のプラント建設プロジェクトにてプロジェクトマネジメントに従事。
2001 年　独立系経営コンサルティング会社にて、主に製造業、建設業を対象とした設計、調達、製造、工事、メンテナンス、等に関するコストマネジメント、コストリダクション実践研修、実践コンサルティング業務に従事。
2010 年　学校法人産業能率大学入職　現在に至る
2016 年　東京理科大学専門職大学院イノベーション研究科修了　技術経営修士（専門職）

最近の活動実績

１．コンサルティング
- □　外部調達費コストリダクション（・中堅ゼネコン・造船・家電・自動車部品・他）
- □　製品コスト競争力強化（・家電製品・銀行 ATM・検査機器・他）
- □　外注加工企業の製造改善（・板金溶接工程・機械加工工程・樹脂成型工程・部品組立工程　他）
- □　現場改善コンサルティング（・食品用軟包材・鉄鋼機器メーカー）
- □　TRIZ 実践コンサルティング（問題分析／アイデア発想／将来予測）
- □　業務改善コンサルティング（・空調機器エンジニアリング）

２．ワークショップ（実践研修）
- □　調達・購買力強化ワークショップ
- □　現場価値向上（IE）ワークショップ
- □　問題解決ワークショップ
- □　製品価値向上（VE）ワークショップ
- □　原価計算／原価管理ワークショップ
- □　現場リーダー育成ワークショップ

３．教育・研修
- □　原価管理研修（初級/中級/上級）
- □　調達・購買担当者育成研修
- □　創造力開発セミナー
- □　プロジェクトマネジメント研修
- □　品質管理研修
- □　業務改善研修（ムリ・ムダ・ムラの削減）
- □　管理技術（IE／QC／VE）に関する各種研修
- □　調達・購買コストリダクション研修
- □　創造的問題解決セミナー
- □　生産管理基礎研修
- □　生産現場の問題解決研修
- □　コストの見える化研修

最近の著作物

※著作物には調査報告書・教材･ソフト開発（単著・共著・分担）を含みます。

「コスト解析と機能・条件研究による外部調達品の改善」　日本 VE 協会（2008 年）
「溶接工程のコストの見える化による、スリムな工程作り」月刊「溶接技術（2014/06)」産報出版
「製造現場のマナーと仕事の基本」（共著）　産業能率大学
「調達・購買担当者の役割と実務」　SMBC コンサルティング
「“できる”技術者になる！「問題解決デザイン」のノウハウ」（共著）産業能率大学出版部

所属学会・資格

所属学会：日本サプライマネジメント協会
資格：米国 ISM 認定 CPSM (Certified Professional in Supply Management)
　　米国 SAVE 認定 C.V.S (Certified Value Specialist)

齋藤　義雄

さいとう　よしお

SAITO　YOSHIO

研究員
プロフィール

学校法人産業能率大学　総合研究所
経営管理研究所　技術経営＆コミュニケーション研究センター
主任研究員
1980 年 5 月生

2018 年 4 月 1 日現在

略　歴

2003 年　慶應義塾大学理工学部 管理工学科　卒業

2005 年　慶應義塾大学大学院 開放環境科学専攻　修了

2005 年　ヤマハ株式会社（静岡県浜松市）にて、生産技術部門に所属。
ピアノ、電子ピアノ、システムキッチン･バス等の製品分野において、海外を含めたライン立ち上げ、生産性向上業務に従事。

2011 年　学校法人産業能率大学入職　現在に至る

最近の活動実績

◆ 教育・研修

＜研修＞

業界：製造業（食品、電機、自動車等）、メンテナンス（通信工事、ビル管等）、サービス業　他

対象：新入社員、若手社員、中堅社員、リーダー、係長、管理者　他

テーマ：

■専門教育

・現場リーダー向け「IE ワークショップセミナー」
・品質管理（QC）研修
・モノづくりの「QCD 基礎」研修・事務職の業務改善研修
・ヒューマンエラー研修

■階層別教育

・新入社員ビジネス基本研修、フォロー研修
・リーダー研修
・初級管理者研修
・管理職候補者 アセスメント研修

■ビジネススキル教育

・「問題発見・問題解決」研修
・「OJT トレーナー」研修
・「プレゼンテーション」研修
・「論理的思考」研修
・「創造力開発」研修
・「キャリア」研修

＜コンサルティング＞

・社会福祉法人における「業務マニュアル作成」
・女性業務職選抜「教育体系づくり」および「業務改善」支援

最近の著作物

※著作物には調査報告書・教材･ソフト開発（単著・共著・分担）を含みます。

「“できる”技術者になる！　問題解決デザインのノウハウ」　技術経営研究センター（共著）

所属学会・資格

中小企業診断士

日本インダストリアル・エンジニアリング協会会員